

## トピックス

# 「ごみゼロ社会」実現推進事業 (ごみゼロ社会実現プラン推進モデル事業)

平成16年度に県民の皆さんの参画をいただいて「ごみゼロ社会実現プラン」を策定し、平成17年度からは、プラン内容に沿って市町がモデル的に行うごみ減量化の取組を、プラン推進モデル事業として支援しています。

平成17～18年度においては、6件のモデル事業を実施し、市町をはじめ地域住民・事業者・NPO等団体の皆さんに県も含めて、お互いに連携・協働して取り組みました。

このうち、平成18年度に実施された2件のモデル事業を紹介させていただきます。東員町の「町民参画による町ごみ処理基本計画づくり」の取組は、町民やNPO等で作る計画策定町民会議において、アンケートや先進地視察とともに検討が進められ、より住民の皆さんに親しみやすく分かりやすいパンフレット形式でのごみ処理基本計画が作成されています。プランの発表会も開催され、今後のプランの推進は公募町民からなる「東員町ごみゼロプラン推進委員会」の手によりフォローされます。

鳥羽市の「リサイクルパーク整備事業」は、計画検討段階から市民が事業に参画し、整備された施設の管理運営はこの市民からなるNPO「とばりサイクルネットワーク」の手で担われています。利用する市民の皆さんは新聞やペットボトル等の資源ごみをいつでも持ち込めたり、生ごみを堆肥化する施設と出来た堆肥を使い野菜や果物を栽培する試験農園や環境教室なども整備されており、市民の皆さんの交流の拠点となっています。

このように、取り組まれた市町においては、住民の方々をはじめ事業者、団体、行政等の多様な主体間の、ごみ減量化に向けた連携・協働が着実に進んでいます。

### 鳥羽リサイクルパーク



### 資源ごみ保管施設



### リユースショップ



### 家庭で使う 堆肥ケース 「ひなたぼっこ」



### 生ごみ堆肥化施設

### 東員町ごみゼロプラン



### 策定会議での議論

